



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1995-96

Act with Integrity
Serve with Love
Work for Peace

真心の行動 ● 慈愛の奉仕 ● 平和に挺身
1995~96年度・国際ロータリーのテーマ/ハーバードG.ブラウンR.I.会長

●本日の例会

2月9日/第449回例会

■卓話「入札談合事件及び持株会社解禁問題等について」

(株)三菱総合研究所 顧問 伊 従 寛 氏

●先週報告

2月2日/第448回例会



加藤 幹 雄 氏

■卓話「国際文化交流の現状と課題」

勲国際文化会館 常務理事 加藤 幹 雄 氏

■雑誌委員会報告(廣瀬副委員長)「ロータリーの友」2月号の読み所紹介

①2月の「世界理解月間」を楽しむ

「小さな積み重ねが世界理解につながる」第3回ガバナー座談会(横組16頁)

②「日本考古学の新視点」明治大学教授 大塚初重(縦組6頁)

■慶事披露●誕生日/柳澤昭雄君(2月1日) 関 征春君(2月7日)

村松秀二君(2月8日)

●100%出席/柴本芳郎君(8年) 宮武保義君(6年)

■出席報告●会員71名・出席47名・欠席24名(出席規定免除者1名)

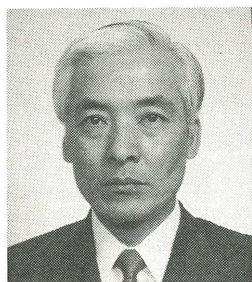
ビジター(5名 敬称略)/C. Rixon (Chelsea-英国ロンドン)、濃人賢二(大阪東)、中頭晶子、E. ウルナー、戸谷雅美(以上東京神宮)、金山昌世(東京日本橋西)、堀川武夫(東京紀尾井町)、西山 巖、小宮山了一、矢野慎一、子安敏三、津室隆夫(以上東京南)

※Mr. Rixonは、90~91年度R財団留学生として来日、田中会員がカウンセラーを担当、成人して英国でロータリアンとなり、ビジネスで来日したもので「日本の昼休みは、1時間しかないので大変あわただしい」とあいさつ、微苦笑をさそっていた。

ゲ ス ト/橋本 明(戸谷氏ゲスト)

●新会員のご紹介

みや かわ ひろ のぶ
宮 川 弘 信 君 (96年2月2日ご入会)



生年月日 1943年3月19日生(52才)
事業所 建設総合企画(株)
役 職 代表取締役社長
所在地 〒106 港区六本木3-1-29
梅原ビル

職業分類 集合住宅企画設計
住 所 〒106 港区麻布台1-5-6-803
T E L 3584-0881
推 薦 者 四分一勝君、河原勢自君

T E L 3588-8991
F A X 3588-8995

ニコニコBOX

順不同・敬称略
2月2日/15件 43,000円
95~96年度累計 1,429,000円
多額のご寄付を有難う
ございました。

渡部一元/加藤さんの本日の卓話宜しく。四分一勝、清原元輔/以上宮川さんの入会を祝って。柴本芳郎/8回目(合計では14回目)の100%出席です。有難うございます。柳澤昭雄/誕生日、健康で働けることに感謝して。佐藤定宏/小湊先生に出物を始末して戴きすっきりしました。お世話になりました。平井逸夫/佐藤さん家内がお世話になりました。広瀬哲久/今日は母の誕生日です、元気で87歳です。野見山昭彦/欠席常習でご迷惑をかけています。罪滅ぼしの意味で。小杉真史/新会員座談会に出席させて頂きました。宮武さん、青野さん、みなさん有難うございました。後藤信夫/荒木さん先週はご苦勞様でした。馬場一廣/渡邊さんのニコニコ顔につられて。入沢頼二/渡邊さんいつもお世話になっています。高須康有/本日早退させていただきます。渡邊 治/久しぶりのニコニコ担当です。(紙面上の都合上コメントの一部を省略させていただきました。)

●次週予告

2月16日/第450回例会

■卓話予定「どうなる円相場」

経済評論家 鳴 澤 宏 英 氏

■第4回クラブ協議会(つづき)

と き 1月26日(金) 例会後13:40~15:20
ところ 東京全日空ホテル B1 八雲の間

テーマ「上半期四大奉仕委員会・SAA活動報告」

●クラブ奉仕活動について

柴藤クラブ奉仕委員長

今年度のクラブ運営の基本に沿って、楽しい例会づくりを考えて、上半期が終了致しました。下半期も会員増強と卓話の充実に努力して、楽しい例会づくりを考えてゆきたい。

クラブ奉仕の各委員会の報告を簡潔に記載致します。

出席委員会は例会で毎月1回出席を呼びかけたが欠席会員には通じないので、個別に声をかけてだんだん効果が出た。下半期は出席したいと思われるよう会員同志の親睦を計りたい。

職業分類委員会は新入会の小原会員、小杉会員、柴田会員の職業分類を決定した。下半期も新会員候補者の職業分類を迅速に行う。クラブ会報委員会は上期22回週報を発行した。委員が原則4回分ずつ担当している。下半期も23回の予定をしている。特集号の発行は検討中です。

親睦活動委員会は火曜会5回忘年家族会等の親睦行事を行った。下半期は火曜会6回、親睦旅行会等の親睦行事を予定している。

雑誌委員会は毎月「ロータリーの友」誌より適宜に記事を例会で紹介した。「ロータリーの友」誌への投稿は山下忠治会員の「米山奨学生のカウンセラーを終えて」を投稿した。下期も「ロータリーの友」を中心に上半期同様活動する。

会員選考委員会、4名の会員候補者を選考、内1名が申込を撤回され誠に残念でした。下期も慎重な選考を行う。

会員増強委員会、上半期情報委員会と協催でEach Group Reach One 9グループの会合を開いた。ご入会の案内用小冊子原稿を理事会へ提出、96年1月現在入会6名、退会5名、実増1名であった。下期も9グループの運動を盛り上げて目標の9名の増強を達成したい。

プログラム委員会、上半期は卓話を11回行った。下半期もインシエーションスピーチ、ロータリーに関する事、専門的知識、趣味的なことを4本柱としてバランスのとれた構成を考えている。

広報委員会は上半期は港区立本村小学校へ環境白書200冊寄贈に関して「ロータリーの友」誌への投稿の話を進めている。下半期は関係する委員会とコミュニケーションを取り、各委員会と連携し活動を密に行きたい。

ロータリー情報委員会、上半期は1. 会員候補者への情報提供、2. 新会員への情報提供、3. 一般会員への情報提供についてきめ細かく活動した。クラブも10年を迎えるに当たり、独自の案内書の作成にも着手する必要があると思う。下半期も上半期同様情報の提供を予定している。

ソングリーダー委員会、上半期は明るく楽しい例会の雰囲気づくりに努めた。歌詞は時宜に即して2番迄歌うようにした。必要に応じて歌唱リーダーによるサポートを行った。下半期も上半期同様であるが新会員向けの歌唱テープ作成を行いたい。

以上各委員会の活動報告及び活動計画の要約であります。下半期も2月に入りましたが、今年度の仕上げのための最も身近なクラブ奉仕に会員の皆様のご協力下さいますようよろしくお願い申し上げます。

●職業奉仕活動について

吉田職業奉仕委員長

1. 上期活動内容報告

(1)「四つのテスト」「職業宣言」「ロータリーの綱領」について、改めて週報に内容を記載すると共に、上記の内容についての概要解説、及びパネルディスカッションを実施。又この席で新しい試みとして、「私の職業奉仕論」と題し、自社における職業奉仕実践例を発表していただいた。

(2)世田谷南R.C 会員・元地区職業奉仕委員長の大山利雄氏に「ロータリーでいう職業奉仕とは」と題し、卓話を実施。

(3)「社是・社訓」について、地区よりアンケート実施依頼があり、取りまとめの上期へ報告した。

2. 下期活動計画

(1)親睦活動委員会との共催で「職場見学会」(ヤマハのピアノ工場を4月14日(日)、15日(月)に実施予定。)

(2)地域内の職業上の業績のある方の表彰の実施。

●社会奉仕活動について

入沢社会奉仕委員長

1. 社会奉仕委員会

- (1)防災に関する卓話2件。
- (2)港区防災課と防災に関する勉強会2回。
- (3)アイメイト協会及び泉の家へ忘年家族会チャリティバザーによる収益金を寄附。
- (4)泉の家クリスマス会へ参加。
- (5)泉の家主催のチャリティ映画券購入。
- (6)麻布消防署、アメリカンクラブ共催における日米青少年水泳大会を支援。

2. 環境保全委員会

- (1)卓話「森と心」ドンダリの会稲本正氏
- (2)千代田分区と共同で新橋駅前へ花壇贈呈。
- (3)港区立本村小学校に「マンガで見る環境白書」200冊を寄贈してアンケートを実施。

3. 地域社会調査委員会

- (1)3回の委員会を開催
- (2)港区役所(厚生部)訪問
- (3)社会福祉法人「港区社会福祉協議会」訪問
- (4)世田谷ボランティア協議会訪問

●国際奉仕活動について

鈴木国際奉仕委員長

今年度は交換学生の受け入れに重点をおき、支援活動にしばらく活動出来た点は良かったが、反面その他の活動は積極的に出来なかったことが残念です。

米山奨学金や、ロータリー財団等への寄付金は、個人個人へ呼びかけており、あと少しで達成可能なところに来ているので引き続きよろしく願います。

交換学生の受け入れは数年に一度ですので、国際奉仕プログラムのうち、同額補助金制度は魅力のあるプログラムなので取り組みたいと思うけれども、次年度での課題として取り組んでいただける事を希望しています。

●SAAについて

新保SAA

新会員に対して、SAAの役割と、任務の説明と資料を配布し、実施しました。

来客誘導に際し、入口近くの6番テーブルに集中したり、又、前方テーブルが空席になったりしない様に心掛けると共に、テーブル着席方法を定期的に替え、会員相互の親交の場とするが方法は出つくした感があります。なお4月から皆様方の住所別(地区)とさせていただきます。

最近、各テーブルに於て、会長挨拶等の時に、私語が多い様です。この様な時には、皆様方で注意をし合っていただきたい。

ニコニコボックス目標額達成に向けて、上半期以上の御協力をお願い致します。

◆アドバイス

田辺アドバイザー

交換学生をお世話している方々、また応援し、お手伝いしているみなさん、本当にご苦労さまです。私が地区におりました時、ホストファミリーをしている方々のご苦労もさることながら、反面麻薬のように夢中になってしまうという話も伺いました。いまこのクラブでもお預かりしているわけですが、他の方々にいろいろお骨折りいただけることを願います。

◆まとめ

山川会長

交換学生の制度は、親善大使としての面もあります。ホームステイをお願いした方々には、大変なご苦労で、心から感謝しております。ほかの会員の皆さんにも、自宅とか催し事への招待とか、なにかお手伝いをお願いできればたいへん有り難いと思っております。

次に委員会活動ですが、四大奉仕・SAA委員長のご報告の通り活動しており、下半期も、各委員会のみなさんのご協力をお願いいたします。

東京新南ロータリークラブ

会長：山川政樹 副会長：柴藤清三郎 幹事：関 征春

〒107 東京都港区赤坂2-19-8 赤坂2丁目アネックス3階

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日 12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

〈会報委員〉

荒木 昭文、清原 元輔、青野 信次、
植田 和男、後藤 信夫、新保 國彦、
相澤 成憲、吉田 用親、高橋 良士、
吉岡 琢磨、大村 富俊(編集担当順)